

The Heart of LifeWear



「The Heart of LifeWear」全世界で100万点規模の「ヒートテック」を寄贈
錦織圭選手と国枝慎吾さん、都内の児童養護施設を訪問
子どもたちに心と体を温める「ヒートテック」をお届けしました！

ユニクロは2024年秋冬より、世界の難民や子どもたち、災害被災者など、困難な状況に置かれた人々の生活を少しでも快適にするための支援を目的とした活動として、100万点規模のヒートテックなどを寄贈する「The Heart of LifeWear」の活動を開始しています。日本国内では、全国の児童養護施設の子どもたち及び、令和6年能登半島地震により被災された方々に、合計10万着の「ヒートテック」を寄贈します。これに先立って12月5日(木)に、ユニクロのグローバルブランドアンバサダーでプロテニスプレーヤーの錦織圭選手と、元車いすプロテニスプレーヤーの国枝慎吾さんが都内の児童養護施設を訪問し、「ヒートテック」をお届けしました。子どもたちからは、アンバサダーの二人に対して絵や手紙など手作りのプレゼントが渡され、質問タイムや記念撮影など、一緒の時間を楽しみました。

**錦織 圭選手のコメント**

「子どもたちから絵のプレゼントを頂いたり、お話しができ、笑顔がたくさん見れたのでとても良い時間でした。冬本番が近づき寒くなってきましたが、お届けしたヒートテックを着て、もっとパワフルになる姿が想像できます。寒さに負けずに冬を楽しんでほしいです。」

国枝 慎吾さんのコメント

「ユニクロの“The Heart of LifeWear”の活動を代表して、このような素敵な機会を頂きありがとうございます。子どもたちにヒートテックを直接お渡しでき、喜んでくれたので私も心が温まりました。子どもたちが本当に元気で、私の方が元気をもらい、すごくハッピーな気持ちになりました。」

ヒートテックは、児童養護施設を支援する一般財団法人みらいこども財団を通じて、全国の施設に届けられます。また、令和6年能登半島地震により被災された方々には、定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームを通じて届けられます。

ユニクロは、今後も服のビジネスを通じて、社会的、経済的に困難な状況に置かれた方々への支援に取り組んでいきます。

●The Heart of LifeWear について

「The Heart of LifeWear」は、難民をはじめ、最も支援が求められる世界中のコミュニティに、100 万点規模のヒートテックなどを寄贈する 2024 年から開始した活動です。この活動は今年で 40 周年を迎えたユニクロが「What Makes Life Better?」(人々の生活をより良くするものは何か?)、そのためにユニクロは何ができるのか?という問いかけを繰り返し、LifeWear を通じ社会全体をより良くする具体的なアクションとして行う活動です。

<https://www.fastretailing.com/jp/sustainability/news/2411131500.html>

●本資料内の画像データ

https://fastretailing365.sharepoint.com/:f:/s/UQJP_MarketingPR_OnetimeShareSite/Er9felmL0-xLuKXUVQ-EsusBW_JOC-3ttQG0erqNOUys1w?e=yafhel